

令和5年度 第2回購入「村有図書」一覧

No.	書籍名	出版社	著者
1	『アマテラスの暗号』	廣済堂出版	伊勢谷武
2	『維新の終曲』	双葉社	岡田秀文
3	『一球の記憶』	朝日新聞出版	宇都宮ミゲル
4	『Nの回廊 ある友をめぐるきれぎれの回想』	講談社	保坂正康
5	『NHKが悩む日本語 放送現場でよくある言葉の疑問』	幻冬舎	NHK放送文化研究所
6	『オシムの遺産 彼らに授けたもう一つの言葉』	竹書房	黒沢優子
7	『かたずの！』	集英社	中島京子
8	『家庭用安心坑夫』	講談社	小砂川チト
9	『家庭料理は郷土料理から始まります。』	平凡社	松田美智子
10	『完璧な小説ができるまで』	KADOKAWA	川崎七音
11	『北のおくりもの』	集英社	浅田次郎 他
12	『くもをさがす』	河出書房新社	西加奈子
13	『高校事変14』	KADOKAWA	松岡圭祐
14	『高校事変15』	KADOKAWA	松岡圭祐
15	『コメンテーター』	文藝春秋	奥田英朗
16	『孤塁 双葉郡消防士たちの3・11』	岩波現代文庫	吉田千亜
17	『史上最大の木曜日 クイズっ子たちの青春記1980-1989』	双葉社	戸部田誠
18	『死神と天使の円舞曲』	光文社	知念実希人
19	『墨のゆらめき』	新潮社	三浦しをん
20	『正義の天秤 毒樹の果実』	KADOKAWA	大門剛明
21	『正義の天秤』	KADOKAWA	大門剛明
22	『戦争と平和の船、ナッチャン』	講談社	半田滋
23	『全国駄菓子屋探訪』	トウ・ヴァージンズ	土橋真 監修
24	『高倉健、最後の季節。』	文藝春秋	小田貴月
25	『ディープフェイクの衝撃』	PHP新書	笹原和俊
26	『テキヤの掟 祭りを担った文化、組織、慣習』	角川新書	廣末登
27	『デモクラシー』	集英社	堂場瞬一
28	『天下大乱』	朝日出版社	伊東潤
29	『なぜ銅の剣までしか売らないんですか？』	実業之日本社	エフ
30	『成瀬は天下を取りにいく』	新潮社	宮島未奈
31	『28歳フリーターが総理大臣と選挙で戦ってみた』	KADOKAWA	眞邊明人
32	『深解釈オールナイトニッポン ～10人の放送作家から読み解くラジオの今～』	扶桑社	放送作家群

33	『僕のおじいちゃんは99歳。毎日がサプライズです』	KADOKAWA	芦名秀介
34	『真壁家の相続』	双葉文庫	朱野帰子
35	『街とその不確かな壁』	新潮社	村上春樹
36	『優しいコミュニケーション』	岩波新書	村田和代
37	『夜の道標』	中央公論社	芹沢央
38	『ロールキャベツ』	徳間書店	森沢明夫
39	『6カ国転校生 ナージャの発見』	集英社インターナショナル	キリーロバ・ナージャ
40	『Y字橋』	鳥影社	佐藤洋二郎
41	『私の中の彼女』	新潮社	角田光代
42	『私はないものを数えない。』	サンマーク出版	葦原海
43	『憲法の時間【第2版】』	有斐閣	井上典之
44	『日本の死角』	講談社現代新書	現代ビジネス
45	『ピリギヤルが、またピリギヤルになった日～勉強が大嫌いだった私が、34歳で米国名門大学院に行くまで』	講談社	小林さやか
46	『才能の正体』	幻冬舎文庫	坪田信貴
47	『熟達論』	新潮社	為末大
48	『安気な老後は一日にしてならず 人生でいちばん自由なときがやってくる』	三笠書房	山崎武也
49	『まいまいつぶろ』	幻冬舎	村木嵐
50	『最高のコーチは教えない。』	ディスカバー携書	吉井理人
51	『食欲人』	サンマーク出版	ディビッドローベンハイマー他
52	『仕事がなくなる!』	幻冬舎新書	丹羽宇一郎
53	『徳川家康 弱者の戦略』	文春新書	磯田道史
54	『未完の天才 南方熊楠』	講談社現代新書	志村真幸
55	『ブッシュクラフト～大人の野遊びマニュアル』	誠文堂新光社	川口拓
56	『おかげで、死ぬのが楽しみになった』	サンマーク出版	遠末真幸

『<以下児童図書>』

1	『チキカンゲー』	こぐま社	樋勝朋巳
2	『コールテンくんのポケット』	好学社	ドンフリーマン/木坂涼
3	『ともだちのいろ』	小峰書店	きくちちき
4	『ムカムカ ドッカーン!』	パイインターナショナル	ミレイユダランセ/ふしみみさお
5	『さかなくん』	偕成社	しおたにまみこ
6	『けんかのたね』	岩波書店	ラッセルホバーン/大野弥生